

M★WALK
西岳地区
コース
10

雄大な霧島の 麓を巡るコース (2コース)

雄大な霧島山を間近に感じることができる2つのコースです。
季節に応じた、花木を愛でながら歩きましょう。
11月には、紅葉がきれいです。



ウォーキングコース

歩こう！
都城市内15コース

Aコース	Bコース
●総距離 5.8km	●総距離 3.7km
●時間目安 1時間30分	●時間目安 1時間
●消費カロリー 399.2kcal	●消費カロリー 251.1kcal
●おにぎり 2.4個分	●おにぎり 1.5個分

コース説明

折田代自治公民館をスタート。Aコースは吉之元小学校を通り戻ってきます。Bコースは砂防ダムを經由。どちらも、大自然の中を新鮮な空気を吸いながら歩けます。霧島の麓ならではの、ほのぼのした田園風景を楽しみながら歩きましょう。マイナスイオンを体いっぱい浴び、心地よい汗をかきましょう。コース上にトイレはありませんので、事前に済ませて歩きましょう。



スタート、ゴール地点の折田代自治公民館。



地域の魅力、再発見！

御池



霧島山の火山活動の一つとして約4200年前に起きたマグマ水蒸気爆発で形成された火口湖。火口湖としては日本で最も深い。森に囲まれており、池畔には「御池野鳥の森」と呼ばれる公園とキャンプ場があり、オンドリ、コガモなどの水鳥が多く生息しています。

高千穂牧場



観光牧場で、広々とした緑の牧場に放牧された牛や羊、子馬たちと自由に触れ合うことができます。乗馬や乳しぼりの体験やチーズやヨーグルト、ソーセージ、アイスクリームなどの手づくり製品が揃うお店もあり、子ども連れの家族や観光客で賑わいます。

荒武神社



応和三年(963年)に天台宗南泉院の末で性空上人によって、霧島山不動明観寺と同時に境内に荒武六所権現として造られ、霧島山の南門とされました。元の場所は明観寺跡。

2 砂防ダム (荒瀬谷遊砂地)



霧島連山の麓で、土砂災害から地域を守る砂防事業として平成27年3月に荒瀬谷遊砂地は完成しました。国道223号線沿いに位置し、御池野鳥の森公園キャンプ村や霧島神宮からも近い場所です。堤高10m、堤長377.7m、その規模は宮崎県内でも最大級。麓で暮らす住民、住宅等を土砂災害から守ります。

1 太郎窯



霧島の麓にある小さな窯元。手前展示室もあり、日用雑器を中心に、お洒落でかわいい陶器が展示してあります。隣に工房があります。

明観寺跡



鹿兒島南泉院の末で天台宗。開山は性空上人。霧島山の南門という。昔は官民信仰の厚い寺院であったが明治初年の廃仏毀釈で廃寺となった。



霧島山がキレイに見えます

雄大な霧島の麓をめぐるコース(西岳地区)